

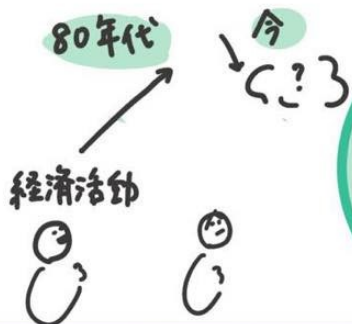
特別編  
 渋沢栄一の『論語と算盤』で未来を拓く  
 2023.12.11



澁澤 健

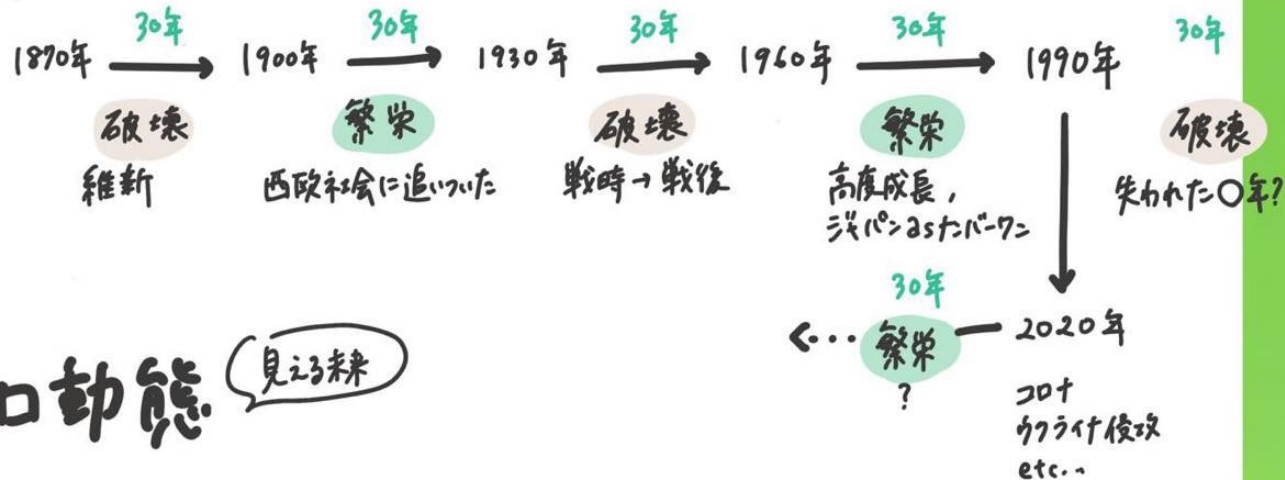
シブサワ・アンド・カンパニー 株式会社 代表取締役

未来のことを考える時間に

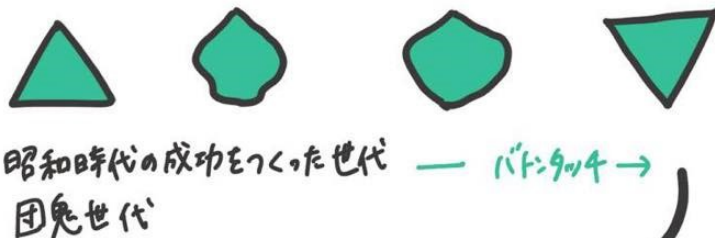


歴史はそのまま繰り返さないがリズムがある

## ◆日本の近代社会の周期性



## ◆人口動態 (見どころ)



不確実な未来をつくるのは ミレニアル世代・Z世代

made in Japan, made by Japan, made with Japan

不確実性が面白い

途上国 日本が伴走できる状態

仕事に就きたいなどの欲求

生まれたときからインターネットがある

世界規模を見ると、人口が一番多い

国境を自らとぼらえる

## ◆ スタートアップ 社会的イノベーション

銀行の設立  
新聞大量生産  
繊維  
保険

日本に新しい時代を  
みよびたい

- ✓ スタートアップがはびかり
- ✓ 株式会社

日本が途上国だった頃...

東京女学校  
養育

✓ 社会的事業

フランスで  
銀行や  
証券取引など  
を学ぶ



資本主義の父  
渋沢栄一

合本主義

500社設立

滴は、お金  
だけでなく人的資源も

銀行は大きな河のような  
ものだ

一滴が流れて  
つくり、国を豊かせる  
資本に

渋沢栄一は言葉という資本を  
残してくれた

現状に満足しない  
未来思考

## 『論語と算盤』

自分ごととしてとらえる  
ために... とに注目

かは今ある  
ものを比べるだけ

<  
>  
=



関係ないものを組み合わせる

日本は との力をフルに生か  
せているものが多いが

金融業界はフルに生か  
せていないのでは?



## お金 + イマジネーション

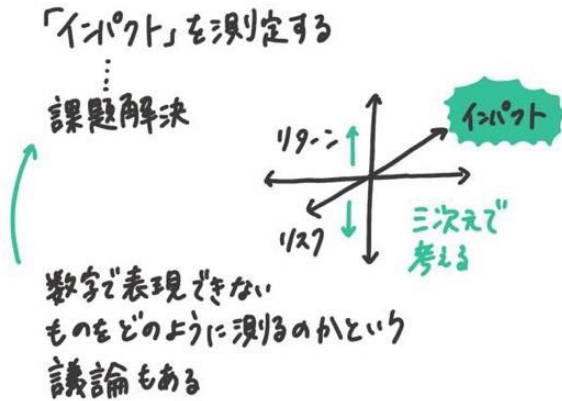
↑ 複数の集団に  
同時に所属できる



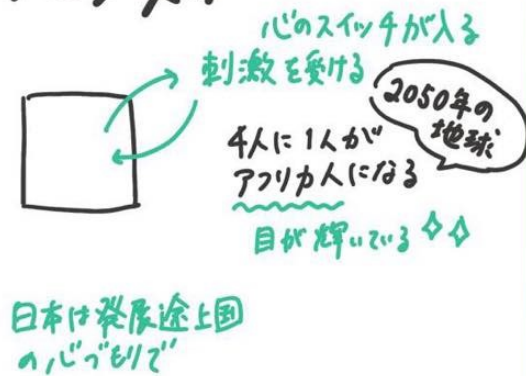
環境の変化に対応  
することができるといふこと  
数歩先に進めるといふこと

ダイバーシティはめんどうだけれど、  
「と」によるイノベーションを学んでいる

## ◆ 新しい資本主義に向け



## ◆ 人的資本



Q. どこから始めればいい?

A. 心のスイッチが'on'になる  
ところに入ってみること

枠の外にできる  
(戻ることができる)

Q. 若者世代やネットから岸田首相  
への信頼低下どう改善すべき?

